

# 平成27年度名古屋大学文学部第3年次編入学

## 試験問題

### 第1次選抜・外国語（英語）

9月 3日（水）10:00～11:00

問題冊子	4	枚	（表紙を除く）
答案紙	3	枚	
下書き用紙	0	枚	

### 注意事項

1. 試験開始の指示があるまで、この問題冊子と答案紙を開いてはいけない。
2. 落丁・乱丁・印刷不鮮明の箇所などがあつたら、ただちに申し出ること。
3. 答案紙それぞれの所定欄に受験番号を記入すること。
4. 解答は、答案紙の所定の欄に横書きで記入すること。所定の欄以外または裏面に書いた答案は、無効となる。
5. 答案紙にある得点記入用のボックスには何も記入しないこと。
6. 問題冊子の余白は、草稿用に使用しても差し支えない。
7. 試験終了時刻まで退室してはいけない。
8. 問題冊子は、持ち帰ってよい。

草稿用紙

I 次の英文を読んで、設問に答えなさい。

(著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に該当する箇所については、本 WEB ページでの公衆送信について著作権者の許諾を得ていないため、これを削除し、以下のとおり、出典名等を記載することとします。)

(著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に該当する箇所については、本 WEB ページでの公衆送信について著作権者の許諾を得ていないため、これを削除し、以下のとおり、出典名等を記載することとします。)

“Hype over Stem Cell Science May Prey on Families’ Hope,” *The Boston Globe*, June 17, 2014. 一部改変。)

#### 設問

- (1) 下線部①をわかりやすい日本語に直しなさい。
- (2) 下線部②をわかりやすい日本語に直しなさい。
- (3) 下線部③の括弧には、それぞれ英単語一語が入る。それぞれの括弧に入る英単語一語を下記から選び、解答欄にその記号を書きなさい。  
(あ) rather (い) doing (う) would (え) spend
- (4) 下線部④のtheir effortsの内容を日本語で述べなさい。
- (5) 下線部⑤のa broader issueの内容を日本語で述べなさい。
- (6) 下線部⑥に含まれるthisとthatの内容を明らかにした形で下線部⑥をわかりやすい日本語に直しなさい。
- (7) 下線部⑦の括弧には、それぞれ英単語一語が入る。それぞれの括弧に入る英単語一語を解答欄に書きなさい。

II 次の(1)～(4)の英文の空欄を埋めるのに最も適切な英単語一語は何か。  
その英単語一語を解答欄に記入しなさい。

(1) I wish they would get this stuff ( ) my face so I can see what they're doing.

(2) We should wear colors that cheer them ( ).

(3) What kind ( ) a girl is she?

(4) You should ( ) brought an umbrella.

III 次のAとBの会話を英語に訳しなさい。

A: 副総長が会議でどんなことを言うと思う？ 何か知っている？

B: 彼が何を言うかはよくわかんないなあ。

A: ノートでもとった方がいいと思わないかい？

B: いい考えだ。この会議はとても重要だと考えられているからな。

A: おそらくわれわれの年一回の昇給についての会議だと思うよ。

B: 昇給だって！ 是非そう願いたいもんだな。

# 平成27年度名古屋大学文学部第3年次編入学

## 試験問題

### 第1次選抜・外国語（ドイツ語）

9月 3日（水）10:00～11:00

問題冊子	2	枚	（表紙を除く）
答案紙	3	枚	
下書き用紙	1	枚	

### 注意事項

1. 試験開始の指示があるまで、この問題冊子と答案紙を開いてはいけない。
2. 落丁・乱丁・印刷不鮮明の箇所などがあつたら、ただちに申し出ること。
3. 答案紙それぞれの所定欄に受験番号を記入すること。
4. 解答は、答案紙の所定の欄に横書きで記入すること。所定の欄以外または裏面に書いた答案は、無効となる。
5. 答案紙にある得点記入用のボックスには何も記入しないこと。
6. 問題冊子の余白は、草稿用に使用しても差し支えない。
7. 試験終了時刻まで退室してはいけない。
8. 問題冊子は、持ち帰ってよい。

平成 27 年度 名古屋大学文学部 第三年次編入学試験

第一次選抜・外国語 (ドイツ語)

I. 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

(著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に該当する箇所については、本 WEB ページでの公衆送信について著作権者の許諾を得ていないため、これを削除し、以下のとおり、出典名等を記載することとします。)

出典 : Yvonne Fritzsche: Wie höflich sind Japaner wirklich? Indicium Verlag, München 1997,  
S.9.Z.29- S.10. Z.12. (一部変更)

問 1 下線部(i)の文(*beinahe jeder erkennt trotzdem früher oder später, dass das allein noch gar nichts nützt.*)を訳しなさい。

問 2 下線部(ii)が指している内容を、本文中からドイツ語で抜き出しなさい。

問 3 下線部(iii)の *es* の内容を日本語で説明しなさい。

問 4 下線部①、②を訳しなさい。

II. 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

(著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に該当する箇所については、本 WEB ページでの公衆送信について著作権者の許諾を得ていないため、これを削除し、以下のとおり、出典名等を記載することとします。)

出典 : Hartmut Böhme: Fetischismus und Kultur. Rowohlt Verlag GmbH, Hamburg 2006, S.13.  
Z.1-28. (一部変更)

問 1 ( ) 内に、次の言葉を、必要に応じて適当に変化させて入れなさい。

a (abschließen) b (anbringen) c (helfen) d (geben) e (sein)

問 2 下線部①の内容を説明しなさい。

問 3 下線部②について、どの点をさしてそう言えるのか説明しなさい。



# 平成27年度名古屋大学文学部第3年次編入学

## 試験問題

### 第1次選抜・外国語（フランス語）

9月 3日（水）10:00～11:00

問題冊子	1	枚（表紙を除く）
答案紙	1	枚
下書き用紙	2	枚

### 注意事項

1. 試験開始の指示があるまで、この問題冊子と答案紙を開いてはいけない。
2. 落丁・乱丁・印刷不鮮明の箇所などがあつたら、ただちに申し出ること。
3. 答案紙それぞれの所定欄に受験番号を記入すること。
4. 解答は、答案紙の所定の欄に横書きで記入すること。所定の欄以外または裏面に書いた答案は、無効となる。
5. 答案紙にある得点記入用のボックスには何も記入しないこと。
6. 問題冊子の余白は、草稿用に使用しても差し支えない。
7. 試験終了時刻まで退室してはいけない。
8. 問題冊子（下書き用紙を含む）は、持ち帰ってよい。

以下の文章では、語り手が夜ごとに見る不思議な夢について述べられている。全文を和訳しなさい。

(著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に該当する箇所については、本 WEB ページでの公衆送信について著作権者の許諾を得ていないため、これを削除し、以下のとおり、出典名等を記載することとします。)

Philippe Forest, *Sarinagara* (2004)

(原文の一部の表記を変えている。)

- 
- ① net : 「明瞭な, はっきりした, 鮮明な」
  - ② remonter à : 「(時間の流れを) さかのぼる, (...に) 起源を持つ」
  - ③ s'épaissir : 「濃く, 密になる」
  - ④ façade : 「(建物の) 正面」
  - ⑤ immeuble : 「(大きな) 建物, ビル」

# 平成27年度名古屋大学文学部第3年次編入学

## 試験問題

### 第1次選抜・外国語（中国語）

9月 3日（水）10:00～11:00

問題冊子	1	枚	（表紙を除く）
答案紙	1	枚	
下書き用紙	0	枚	

### 注意事項

1. 試験開始の指示があるまで、この問題冊子と答案紙を開いてはいけない。
2. 落丁・乱丁・印刷不鮮明の箇所などがあつたら、ただちに申し出ること。
3. 答案紙それぞれの所定欄に受験番号を記入すること。
4. 解答は、答案紙の所定の欄に横書きで記入すること。所定の欄以外または裏面に書いた答案は、無効となる。
5. 答案紙にある得点記入用のボックスには何も記入しないこと。
6. 問題冊子の余白は、草稿用に使用しても差し支えない。
7. 試験終了時刻まで退室してはいけない。
8. 問題冊子は、持ち帰ってよい。

問題 下に引く文章を現代日本語に訳しなさい。

(著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に該当する箇所については、本 WEB ページでの公衆送信について著作権者の許諾を得ていないため、これを削除し、以下のとおり、出典名等を記載することとします。)

(『故宮文物月刊』357号巻頭言。筆者である当時の主編は馮明珠。なお原文は繁体字縦書きだが、今はこれを簡体字横書きに改めた)

# 平成27年度名古屋大学文学部第3年次編入学

## 試験問題

### 第1次選抜・小論文

9月 3日(水) 13:00~14:30

問題冊子	2	枚	(表紙を除く)
答案紙	2	枚	
下書き用紙	1	枚	

### 注意事項

1. 試験開始の指示があるまで、この問題冊子と答案紙を開いてはいけない。
2. 落丁・乱丁・印刷不鮮明の箇所などがあつたら、ただちに申し出ること。
3. 答案紙それぞれの所定欄に受験番号を記入すること。
4. 解答は、答案紙の所定の欄に横書きで記入すること。所定の欄以外または裏面に書いた答案は、無効となる。
5. 答案紙にある得点記入用のボックスには何も記入しないこと。
6. 問題冊子の余白は、草稿用に使用しても差し支えない。
7. 試験終了時刻まで退室してはいけない。
8. 問題冊子は、持ち帰ってよい。

【問題】 次の文章を読んで、後の設問（１）（２）に答えなさい。

（著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に該当する箇所については、本 WEB ページでの公衆送信について著作権者の許諾を得ていないため、これを削除し、以下のとおり、出典名等を記載することとします。）

(著作権法で定められている公表された著作物を使用した入学試験問題に該当する箇所については、本 WEB ページでの公衆送信について著作権者の許諾を得ていないため、これを削除し、以下のとおり、出典名等を記載することとします。)

(網野善彦「歴史と自然・河海の役割」による。初出は1990年)

設問(1) 下線部「さきにふれたような問題」とはどのようなことか、説明しなさい。

設問(2) 各自が関心を持つ分野を研究する上で、この文章の趣旨と関連して、どのような課題があるか、思うところを述べなさい。